

2024年度

つぼみの会(ひきこもる家族を持つ親・きょうだいの会)学習会

シリーズ:当事者も家族も「明るい未来を生きる」ために

～ 時代の変化の中でどう対応したらよいか ～

新たな視点でのひきこもりを考える

日時： 2024年10月9日(水) 13:30～16:00 (受付 13:00～)

講師： NPO法人 遊悠楽舎 代表理事 明石紀久男氏

内容： 講演・フリートーク

会場： 藤沢市役所分庁舎 2階 地域福祉活動センター 活動室1・2
(JR・小田急・江ノ電 藤沢駅北口より徒歩約3分)

対象： ①ひきこもる家族を持つ方・当事者の方・支援に関わっている方
②関心のある方(営利・勧誘はお断りします)

定員： 50人 (9月2日(月)より先着順で受付け)

参加費： 200円

申込先： 藤沢市社会福祉協議会 地域福祉課 社会参加担当

申込方法： 電話・fax・mail いずれかにてお申込みください(平日 8:30～17:00)
裏面にお聞きする事を記載しています

TEL 0466-47-8131 fax 0466-26-6978

mail f-csw@fujisawa-shakyo.jp

件名を「つぼみの会学習会 申込み」 本文に裏面内容を記載してください

問い合わせ先： つぼみの会事務局

mail tubominokai2014@gmail.com TEL 080-1019-7261(18時～21時)

主催 つぼみの会(ひきこもる家族を持つ親・きょうだいの会)

共催 神奈川県立青少年センター「2024年度 ひきこもり等地域理解促進事業」
藤沢市、藤沢市社会福祉協議会

講師 紹介

明石 紀久男 氏

特定非営利活動法人 遊悠楽舎 代表理事
社会福祉法人きしろ社会事業会 理事



1998年から「不登校児童やひきこもり者」とその家族の相談を始め、2001年からフリースペース遊悠楽舎を開設。子どもや青年、その家族と時間と空間をともにして来た。

2008年から横浜市の若者支援施設で居場所づくりと相談員を務め、2011年に始まった内閣府のモデル事業・パーソナルサポートサービス(横浜市)に参加。その後設立された一般社団法人インクルージョンネットかながわで代表理事も務めた。

2015年度から鎌倉市の生活困窮者自立相談支援事業「インクル相談室・鎌倉」の主任相談員を務め、2016年度からは鎌倉市の生活困窮者学習支援事業も受託し「space ぷらっと大船」を開設(子どもたちの学習支援・居場所と同時に食事の提供など)し、管理責任者を務めてきた。

現在は鎌倉市にて、ひきこもり支援指導員(2022年度より)、「子ども家庭センター」と「女性のための相談窓口」のスーパーバイザー(2024年度より)、同社会福祉協議会の「重層的相談支援体制整備事業」アドバイザー、社会福祉法人きしろ社会事業会理事を務める。

心理カウンセラーであり、孤立して(させられて)いる家族全体を幅広く応援するソーシャルワーカーとして活動を続けている。

2021年3月「親をおりる」(彩流社)を出版。

2024年度 つばみの会学習会 申込み内容 ファクス申込書

Fax : 切取らずにこの面を送信してください

fax0466-26-6978

mail・TEL : 次の内容をお知らせください

参加者全員の氏名の記載をお願い致します

申込日	月 日
氏名1	
氏名2	
氏名3	
住所 (町名まで)	市 区 町
連絡先 (電話・メール)	
対象 (支援に関わっている方は所属先、関心のある方は、どの様な事に関心があるのか 記入をお願い致します)	・ひきこもる家族を持つ方 ・当事者 ・元当事者 ・支援に関わっている方 () ・関心のある方 ()

ご連絡事項等 : (参加者4人以降はここに氏名記載お願い致します)